

Rafiki 通信

2026年5月31日

第9号 大下 泰治

Mambo! 日本は春が終わり、少しずつ暑くなってきている頃ですかね。私の住んでいる地域は、日中は暑いですが、朝晩と冷え込み始めています。「アフリカ・タンザニアなんてずっと暑いだろ」と思っていたため、ほとんど長袖を持ってきておらず、こちらで買うという状況になっています。(ちゃんと気候調べとけばよかった...)

5月は、別の国に派遣されている同期隊員がタンザニアに来てくれたり、病院を受診する事態になったりと楽しいことも辛いこともありました。5月の出来事を皆さんにお伝えしていこうと思います。

今学期の授業のチャレンジ

授業をし始めて、約5か月。正直、自分が伝えたいことの半分も子どもに伝えることができていないと思うし、授業後も「もっといい方法があったんじゃないかな?」と反省する日々ばかりです。それでも、「わかりやすい・楽しい授業」を目指していろいろ挑戦してきました。今回は、そんな挑戦を紹介していきます。

教科書の内容の改善

教科書に則って内容を進めています。教科書を用いて授業することはありません。理由は大きく2つ。1つは、**練習問題のレベルが高すぎる**。もう1つは、**同時に複数のことを学習している**。そのため、学習内容から日々の練習問題まで自分で考えています。「これ知らないと、この問題解けないよね」という状況がよくあります。問題の難易度をかなり下げながら授業を行ってきました。しかし、そもそも**基礎計算力がない**ため、思うように内容を進めることができないという状況です。

ノートチェックの工夫

ノートチェックをする際に、2つのことをするようにしました。1つは、練習問題に全問正解した子に、**シールをプレゼント**。もう1つは、**必ず全員に一言コメント**を書くということ。特にシールのプレゼントは今まで以上に丁寧に問題を解いたり、満点になるために何回も考えたりと効果があったなと思います。ただ、シールが欲しいがために、**他の子の解答を写す**という子も現れてきている状態です。

他にも少しでもよくなるようにといろいろな挑戦をしてきました。ただ、**次から次へと課題が見つかっていき、どこから手を付けたらいいのかわからない**感じ。とりあえず、**九九覚えてもらいます**。

2回目のテストは?

5月末に学期末のテストが行われました。「今回こそは!」と思っていましたが...

結果は、**惨敗**。最高点は、50点満点中、**31点**。平均点は、10点。半分の25点を超えている子も複数人おり、伸びている子は伸びているなという感じでした。一方で、全く考えずに適当に数字を書いている子もいました。問題を見てみると5年生で習った内容よりも、**4年生で習った内容の方が多く出ている状況**。「5年生の内容出せや!」って感じ。今までの**積み立てがほとんどない**んだなと改めて実感しました。来学期に向けて、この休暇中に作戦を練っていこうと思います。いやー、ほんとショックすぎる。

テストの採点后、熱出て、1日寝込んでました。(テストが原因かは知らんけど。)

タンザニアでの病院受診

とある日に、正体不明の虫に足を刺されました。痛みもなく、大丈夫だろうと思っていたら、次第に腫れていき、数日後には、歩くのが痛いという状況になりました。同時期に、都市部に行く予定があったということもあり、健康管理の方からも勧められ、病院を受診しました。

かなり痛みはありましたが、ここでも「ちょっと処置してもらって、薬もらって終わりだな」と舐めた気持ちでいました。しかし、かなり状態が悪かったらしく、5日間の通院生活になりました。ただの虫刺されから化膿し、そして患部周辺まで感染してたみたい。象さんかな？ってくらい足もむくんでいました。無理やり膿を出したり、注射器で患部の中に薬を入れたりと診察中も「痛いわ!」と内心ブチ切れながら処置してもらいました。

今では元気に歩くことができるまで回復しました。ただ、何の虫なのかが未だに分かっていないのが一番怖いところ。皆さんも虫には気を付けてください。

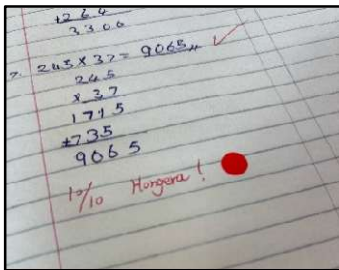
最近の悩み

・子どもに舐められている(気がする)。

→授業中に喋る、ふざける、ノートは書かない、問題解かない。他の先生の時は、黙って授業受けて、ノートもちゃんと出している。主な原因は2つだと思っている。それは、「しばかない」と「スワヒリ語を理解できていない」から。後者は、自分の勉強不足。ただ、前者がきつい。「しばく」という指導が当たり前になっている環境で、「しばかない」=「何しても大丈夫」という感じがする。また、「怒られる」=「しばかれる」という感じもする。なんとかして「しばく」以外の手段を考えていきたい。

・学習意欲を向上させるためには？

→毎日ノートを提出してくれる子は全体の半分にも満たない。週に1回強制的にノートを集めると、何も書いていない子や全く考えずに数字だけを並べている子などクラス内での差が出始めていると思う。「分からないので、やっても無駄」と考えている子がいるのも理解している。ただ、もともとの母数が多すぎて、そういった子に手が回らない。また、授業している時に思うのは、「自分事」として考えている子が少ないということ。自分には関係ないって感じて授業を受けている子が多いイメージ。どうしていけばいいんやろ。



ご褒美シール+コメント



休み時間をバジャリ!



絶品デザート!



よく見たらかなりむくんです。



タンザニアでの母の日イベント!



道中に描かれていた謎の絵